

主な取組内容 <震災復興の取組>

- 吉間田滝根線 広瀬工区(小野町)の整備
 - ・ 避難地域の復興・再生を支える「ふくしま復興再生道路」の整備

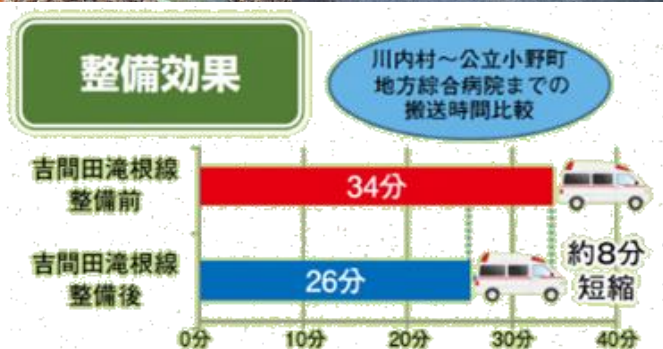


整備前



①

整備後



通勤時間が半になり、働いている私たちの負担が大幅に軽減された。
(地域住民)

- 国道288号 船引バイパス(田村市)の整備
 - ・ 避難地域の復興・再生を支える「ふくしま復興再生道路」の整備



整備前



②

整備中

令和7年度内
全線開通予定

主な取組内容 <地域の振興に資する道路の整備>

- 磐城浅川停車場線(浅川町)の整備



整備前



整備後



国道118号から坂を上って浅川駅に向かうと駅舎のバックに那須連峰が美しくそびえます。
(地域住民)

- 国道118号 鳳坂工区(天栄村)の整備



至 下郷町 整備前



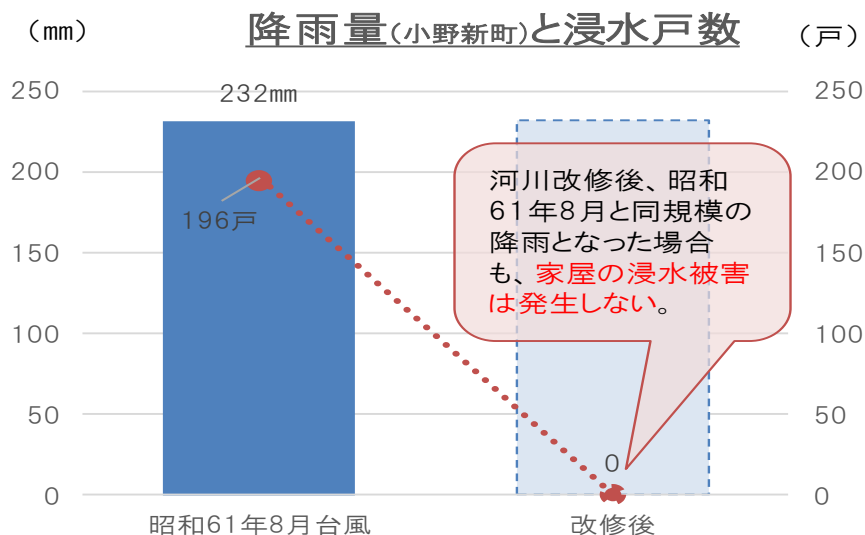
整備後



主な取組内容

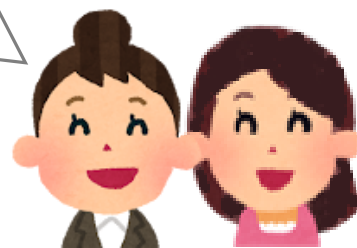
<水災害対策に資する河川の整備>

● 右支夏井川(小野町)の整備



- 右支夏井川では、現在、甚大な被害を受けた昭和61年8月台風10号と同規模の降雨となった場合も、洪水による浸水被害を解消できるよう、護岸等の整備を進めています。

少しずつ河幅が広がり、以前より安心できるようになりました。
(地域住民)



● 逢瀬川(郡山市)の整備



河川の整備が進むにつれて、川が溢れる心配が減りました。
(地域住民)



● 谷田川(郡山市)の整備



これまで、草木が生えて鬱蒼としていたが、川の姿が見えて、より親しみが持てるようになった。(地域住民)



● 逢瀬川流域・谷田川流域水害対策協議会の取組



水害のことはどこか他人事のように思っていたんですが、VRを観て水害対策の大切さを実感しました。
(地域住民)



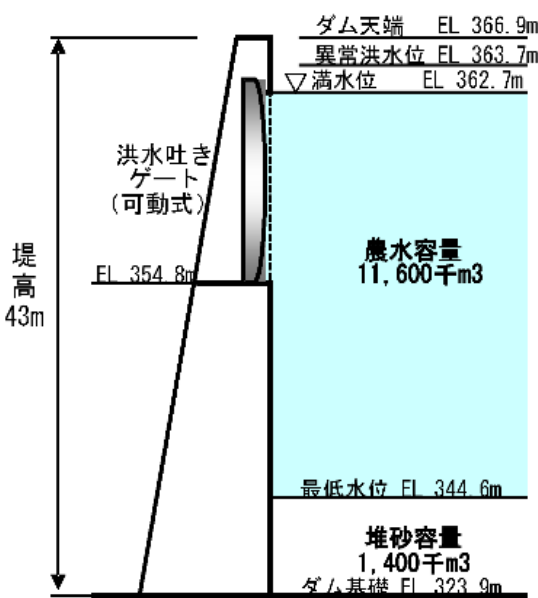
主な取組内容 <ダムの再開発>

● 千五沢ダム(石川町)の再開発

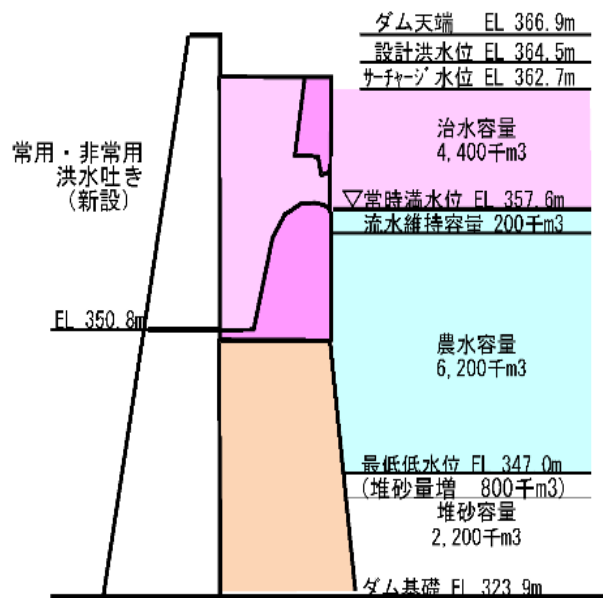
現況：洪水調節機能無し



完成：洪水調節機能有り

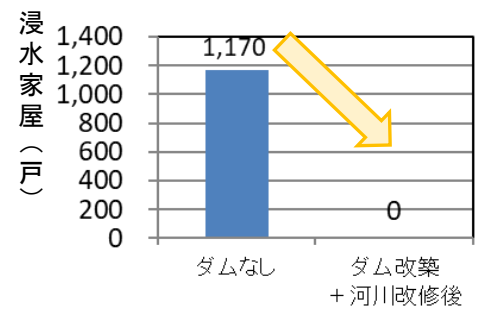


- 昭和50年にかんがい専用ダムとして整備。
- 洪水調節機能がないため、度々洪水被害が発生。



- 千五沢ダム再開発事業により、既存の洪水吐を改築し、ダムに洪水調節機能を付加。

洪水被害の軽減効果
(昭和41年9月洪水による試算結果)



- 約1,170戸(想定)の被害が軽減し、沿川住民の安全・安心が確保されます。



町の「桜」、「温泉」などに続く、新たな観光資源のひとつとして、地域振興にも繋がるものと期待しています。
(地域住民)

主な取組内容 <地域づくり、安全安心に関する取組>

● 猪苗代サイクリングルート(イナイチ)の活用 ● 福島空港の滑走路端安全区域の拡張整備

猪苗代湖サイクリングルート(イナイチ)の利用状況



※猪苗代湖一周サイクリング＝イナイチ

滑走路端安全区域拡張箇所

